

## 2. 認知症の予防と対応

2-3

### 近所の人が認知症のようだ

近所に住む高齢者の様子が気になり心配しているが、身内もわからず、あまり口出しできない、どこに相談してよいかわからなくて困っている。このような場合には、区役所、支所、保健所、いきいき支援センターへご相談ください。いきいきセンター職員等が、高齢者を尋ねるなどし、関係機関と連携して、対応します。

「あれ、なんだか変だな？」こんなことがありましたか？

- 同じことを何度も言う・尋ねる・する
- しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う
- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 話のつじつまが合わない
- 約束の時間や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある
- 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える
- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするにも億劫がりいやがる など

認知症以外でも同様の症状が出る場合があります。ご相談は無料です。専門職と地域の身近な方々と一緒に高齢者を見守り、支えていきます。

お問合せ先

#### 西区北部いきいき支援センター

TEL.(052)505-8343 FAX.(052)505-8345

#### 西区南部いきいき支援センター

TEL.(052)532-9079 FAX.(052)532-9020

#### 西区南部いきいき支援センター分室

TEL.(052)562-5775 FAX.(052)562-5776